桜美林大学健康福祉学群　社会福祉学専攻
シンポジウムvol. 2

# 地域共生社会、若者の視点から福祉の仕事を考える

地域共生社会を目指し若者を巻き込んだ新しい取り組みに挑む、地域包括支援センターがあります。その実践に学びつつ福祉の最前線で働く若手たち(桜美林大学卒業生)が登壇し大いに語ります。なぜ福祉の仕事を選んだのか？　その面白さとは？　参加者のみなさまとともに語り、考えます。

**日時　2026年7月25日(土)　午後1：30～午後5：00**

**場所　桜美林大学相模原キャンパス　1階　PF100教室**
**横浜線 淵野辺駅下車 徒歩1分　(相模原市中央区淵野辺4-16-1)**

**対象　高校生、大学生、若者、市民など**

## 1部　若者×福祉　地域社会と若者

安部文博 (町田市南第3高齢者支援センター/社会福祉士)
野村知子 (桜美林大学教員/専門は地域福祉)

## 2部　若者×福祉　福祉の現場で働くこと

桜美林大学卒業生　(高齢、地域、障害、児童など福祉の現場で働く)
谷内孝行 (桜美林大学教員/専門は障害者福祉)

**参加費：無料　申込先：Google Form**

主催　桜美林大学健康福祉学群社会福祉学専攻
お問い合わせ　桜美林大学健康福祉学群　小泉 (koizumi@obirin.ac.jp)

桜美林大学